

令和4年6月9日

企画提案参加申込者 各位

公益社団法人とやま観光推進機構

質問書への回答について

新旅行造成市町村タイアップ事業業務委託のプロポーザルについて、下記の質問がありましたので回答いたします。

【質問1】

参加資格について

「事業所の所在地については県内外を問わないが、必要に応じて作業報告、打合せ（Web会議システムを含む）等ができる体制がとれる者」とありますが、入札参加において弊社の他部門からの参加申し込みでよろしいでしょうか。

【回答1】

本プロポーザルへの参加条件は、「新旅行造成市町村タイアップ事業業務委託プロポーザル実施要領」の「3 参加資格」に記載されているとおり、作業報告、打合せ等に支障がないようであれば、申し込まれる部門等に制約はございません。

【質問2】

プロモーションの効果測定とはどのようなものを指していますでしょうか。

例えば：WEB 広告の配信結果、サイトへの流入数などでしょうか。

【回答2】

効果測定については、可能であれば本事業におけるプロモーション等の効果を検証し、本事業の成果を次年度以降にも活かしたいと考え、仕様書に記載したものです。ただし、効果測定の提案は必須条件ではありません。

※本事業は、関東圏及び関西圏からの誘客を目指すため、効果測定としては、ご例示のものほか、それぞれの地域の反応等が考えられます。

【質問3】

モデルコースの作成は、日帰り・1泊2日・2泊3日などの指定はありますか。

【回答3】

仕様書の趣旨に沿ったものであれば、特に宿泊数は指定していません。ただし、日帰りよ

りは、本県にできる限り長く滞在していただけるようなご提案をいただけたらありがたいです。

【質問 5】

「宣材写真を撮影すること」となっていますが、スタートが7月以降となるため、4月～6月の期間の写真についてはどのようにお考えでしょうか。

【回答 5】

本事業は年度内（2023 年 3 月末）に完了する必要があります。このため、お問い合わせの期間の写真は、例えば、過去撮影された既存のものの活用など、可能な範囲でご検討いただけるとありがたいです。

【質問 6】

「冊子作成によるプロモーションは認めない」となっていますが、富山県へ誘客する旅行パンフレットやサンプリングなど販促に利用するチラシ作成なども対象になりますでしょうか。

【回答 6】

本事業を PR するためにパンフレット等の冊子を作成しないという趣旨であり、例えば、本事業で実施するキャンペーンに係るチラシの作成はそれに当たらないものと考えております。

【質問 7】

本事業の採択事業者は1社でしょうか。それとも場合によっては、複数採択も考えられるのでしょうか。

【回答 7】

本事業の採択事業者は1社を想定しています。

【質問 8】

プレゼン参加者に上限はあるのでしょうか。

【回答 8】

今年度のプレゼンテーションはリモートによる実施を想定しており、参加できるアカウント数については、あらためて参加事業者に通知します。1 アカウント当たりの参加人数についての制限はありません。

【質問 9】

「実施期間については明記すること」とありますが、委託事業者側で設定してよろしいのでしょうか。

【回答 9】

問題ありません。ただし、設定いただく実施時期はあくまで「提案」であるため、採択後に弊機構等と協議のうえ、実際の実施時期を確定します。

【質問 10】

ご提案する企画に昨年度からの継続性、発展性を持たせるため、令和 3 年度のプロモーションについてどのような効果測定を実施したかご教示ください。

具体的には指標と計測方法、およびそれらの妥当性についての評価をご説明頂けますと幸いです。

【回答 10】

昨年度事業では、デジタルスタンプラリーキャンペーンを実施し、キャンペーン参加者数、参加者の属性（居住地、年齢、性別等）や実際に参加者が周遊した県内の観光スポット等について情報収集しました。

単なるキャンペーンの実施で終わることなく、参加者の属性、観光スポット間の親和性や県内客・県外客での周遊スポットの違い等の有意義な情報を収集できたものと考えています。

なお、今年度ご提案いただく事業（モデルコースの作成）は、昨年度事業（ドライブコースの作成）からの継続性を持たせることを必須条件としていません。

【質問 11】

ご提案する企画に昨年度からの継続性、発展性を持たせるため令和 3 年度のプロモーション効果とその評価についてご教示ください。

定量的な成果であればその数値と、目標や理想値に対する達成度をご説明頂けますと幸いです。

【回答 11】

実際の数値等は、公表を前提としていないため公表は控えさせていただきますが、昨年度事業のデジタルスタンプラリーキャンペーンでは一定数の参加者を集めることができたため、昨年度事業に関しては効果があったものと考えています。

今年度事業においても、定量的な成果が把握できる（例えば、関東圏と関西圏の比較でき、今後のプロモーションに繋げることができる）提案が好ましいと考えています。

【質問 12】

現行のモデルコースの反響を踏まえた上で、プロモーションが不足している要素を補完したコースを策定するため、とやま観光ナビに掲載されているモデルコース情報の評価（可能であれば各コースの PV 数や滞在時間等）をご教示ください。

【回答 12】

とやま観光ナビの分析結果は公表していないため、PV 数やページ滞在時間等の具体的な数字についての公表は控えさせていただきますが、「モデルコース」ページはとやま観光ナビのコンテンツ内の PV 数ランキングで上位にあがっており、当該ページを活用し、とやま観光ナビを訪問した方に富山県内の観光情報を発信することは重要であると認識しています。

【質問 13】

昨年度事業の実績や報告書など、開示していただけるものがあれば頂くことはできるでしょうか。

【回答 13】

昨年度までに実施した事業の一覧を添付しますので、ご参照願います。ただし、昨年度までと仕様書の内容が異なるため、あくまで参考としてお取り扱いいただきたいと考えています。

【質問 14】

とやま観光ナビの中にすでに「モデルコース」というページがあるが、今回の仕様書にある特集掲載は、ここに今年度作成したモデルコースを足していくイメージでしょうか。

【回答 14】

ご指摘のとおり、とやま観光ナビ内の「モデルコース」ページに追加していくことを予定していますが、本事業の PR に当たっては、それに限らず、独自の提案をいただきたいと存じます。